



東京2020オリンピック競技大会 令和3年7月23日から開催!!

貝塚市での聖火リレー実施は、4月14日

令和2年3月24日、世界での新型コロナウイルス感染状況が悪化してきたことから、選手、観客の安全・安心を確保することが最も重要との認識のもと、東京2020大会は延期が決定されました。

コロナウイルスの影響で世界中の人々が元気をなくしている今だからこそ、スポーツの力が必要です。スポーツは、心身の健康の保持増進に不可欠なものではなく、ひとに夢と感動、そして勇気を与えてくれます。スポーツの持つ力や素晴らしさが、社会の活力に繋がっていくことを願い、コロナウイルス感染症対策を講じつつ、安全・安心な東京2020大会が開催できるよう準備が進められています。

東京2020オリンピック競技大会の日程

<オリンピック聖火リレー>

令和3年3月25日(木)～7月23日(金)

オリンピック聖火は福島県をスタートし、121日間をかけて日本全国を巡ります。

大阪府では令和3年4月13日(火)と14日(水)、
貝塚市では令和3年4月14日(水)に実施予定です。

<競技大会> 会場:新国立競技場ほか
令和3年7月23日(金)～8月8日(日)

<卓球競技> 会場:東京体育館
女子シングルス

令和3年7月24日(土)～7月29日(木)

女子団体

令和3年8月1日(日)～8月5日(木)



東京2020オリンピック競技大会についての情報は、大会組織委員会のホームページでご覧いただけます。



新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、東京2020大会、聖火リレーの実施に変更が生じる場合があります。変更の場合は、市ホームページでお知らせします。

「ホストタウン事業だより」の発行を再開します。
次号は聖火リレー直前号として、3月に発行予定です。



ホストタウンとは

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図るとともに、スポーツ振興や教育文化の向上、地域活性化等を目的とする各種事業を展開する地方公共団体を国が「ホストタウン」として登録するものです。

貝塚市は、台湾女子卓球チームのホストタウンとして、平成30年8月31日に登録されました。

みんなで応援!!カウントダウンボード ～1月4日から掲示を再開します～



東京2020大会開会日までの日数とオリンピック開催にむけた応援メッセージを記し、市民のみなさんとともに作ったカウントダウンボードの掲示を、市内5か所(市役所・総合体育館、図書館、まちの駅かいつか、水間観音駅)で再開します。



※前回121日前～90日前の分として作成し未掲示となっていたカウントダウンボードは、改めて3月24日から掲示します。
※貝塚市観光大使の神野美伽さん(左)とヤクルトスワローズ川端慎吾選手(右)は、令和2年1月のカウントダウンボードに登場してくださいました。

東京2020オリンピック聖火リレーのルートはこちら!!



聖火リレーの実施時間やトーチキスポイント(聖火ランナーが次のランナーに聖火を受け渡す場所)、聖火ランナーについては、後日広報や市ホームページでお知らせします

TOKYO 2020
OLYMPIC TORCH RELAY

Hope Lights Our Way

希望の道を、つなごう。

2021.4.14

貝塚市



OLYMPIC TORCH RELAY
TOKYO 2020

令和3年7月23日に東京2020オリンピック大会開催をひかえ、貝塚市がホストタウンとして応援している台湾の女子卓球選手、陳思羽(チェンズーユ)選手から、貝塚市民に向けてメッセージをいただきました。



台湾はオリンピックに「チャイニーズ・タイペイ」の呼び名で出場し、国旗の代わりに、上記のチャイニーズ・タイペイオリンピック委員会旗を使用します。

陳思羽(チェンズーユ)選手からのメッセージ

これまで貝塚市で企画頂いたイベントに参加することができ、たくさんの市民のみなさまと触れ合うことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

特に、認定こども園での卓球教室は、元気な園児のみなさまと卓球を通じて心を通わせることができたことが、とても印象に残っています。



津田認定こども園での卓球教室

今年は1年延期となった東京オリンピックがありますが、私は貝塚市がホストタウンになっていただいている台湾女子チームのメンバーとして、台湾のためにオリンピックでメダルを取れるように頑張ります。

東京オリンピックのホストタウン事業をきっかけに、卓球を通じて台湾と貝塚市の交流が始まりましたが、オリンピックが終わった後も、貝塚の未来を担う子どもたちが台湾と卓球交流をさらに深める等、絆が深まっていくことを私は願っています。

これからも貝塚市、台湾がともに発展することを祈っています。

陳思羽



陳思羽(チェンズーユ)選手は、貝塚市に練習拠点を置く日本生命レッドエルフに在籍し、2020-2021 Tリーグのシーズンでも活躍を期待されています。2020年12月現在の卓球女子世界ランキングでは、台湾の女子選手としては鄭怡靜(チェンイーチェン)選手が8位、陳選手は25位で、東京2020オリンピック大会出場有力候補です。

みんなで応援していきましょう!! 台湾加油(台湾 ジャーヨウ)!! がんばれ台湾!!

日本生命 Red ERF SINCE 1954 日本生命レッドエルフを応援しよう!!

ノジマTリーグ 2020-2021シーズン開幕 目指せ3連覇!

3シーズン目を迎えるTリーグが令和2年11月17日に開幕しました。

もちろん日本生命レッドエルフの目標は3連覇です。現在、8試合を終了して7勝1敗と好成績を収めています。しかし、ライバルの木下アビエル神奈川も7勝1敗の成績を残し、日本生命レッドエルフはわずかなポイント差で2位につけています。選手の成績では早田ひな選手がシングルスで8勝、前田美優選手と赤江夏星選手がダブルスで7勝を挙げ最多勝レースのトップを走っています。

試合結果

- 11月17日(火) 日本生命レッドエルフ 2-3 木下アビエル神奈川
- 19日(木) 日本生命レッドエルフ 3-1 木下アビエル神奈川
- 20日(金) 日本生命レッドエルフ 3-1 トップおとめピンポンズ名古屋
- 22日(日) 日本生命レッドエルフ 3-1 トップおとめピンポンズ名古屋
- 12月 3日(木) 日本生命レッドエルフ 3-1 日本ペイントマレッツ
- 5日(土) 日本生命レッドエルフ 3-2 トップおとめピンポンズ名古屋
- 15日(火) 日本生命レッドエルフ 3-2 トップおとめピンポンズ名古屋
- 16日(水) 日本生命レッドエルフ 3-1 日本ペイントマレッツ



ファンの応援メッセージを持つチームマスコット「エルフィー」とレッドエルフの選手たち



Tリーグ昨シーズンMVP 森選手



早田選手 ストレート勝ち!



シンガポール出身の(ユ)選手 2シーズン目も活躍!



前田選手、赤江選手のダブルスは今季絶好調!

※写真は11月の対戦の様子です

今シーズン、新たにレッドエルフに加入した選手をご紹介します。二人とも貝塚市立第二中学校在学中のジュニアアシスト卓球アカデミーの選手です。今後の活躍を期待し、みんなで応援していきましょう!

①名前 ②背番号 ③出身地 ④メッセージ



①由本 楓羽

②12

③岡山県

④楽しく明るく元気に頑張りますので応援宜しくお願いします



①篠原 夢空

②14

③愛媛県

④一致団結して優勝できるように頑張ります!

順位表(12月16日現在)

順位	チーム	勝点	マッチ数	勝利	敗戦
1	木下アビエル神奈川	22	8	7	1
2	日本生命レッドエルフ	22	8	7	1
3	日本ペイントマレッツ	3	6	1	5
4	トップおとめピンポンズ名古屋	2	8	0	8

Tリーグの試合が貝塚市立総合体育館で開催

今年もTリーグの試合が総合体育館で開催されます。1月から観客入場ができる試合開催を予定しています。貝塚市では3日間開催し、1月30日(土)は女子全チームの試合を観戦できるチャンスです。皆様、ぜひ応援にお越しください。

▼貝塚市での試合予定は下記のとおり

- 1月28日(木) 18:00 日本生命レッドエルフ - 日本ペイントマレッツ
- 29日(金) 18:00 日本生命レッドエルフ - 日本ペイントマレッツ
- 30日(土) 11:00 日本ペイントマレッツ - トップおとめピンポンズ名古屋
- 16:00 日本生命レッドエルフ - 木下アビエル神奈川